

令和元年度 社会福祉法人秋桜会  
湊高台こども園事業報告書

1 湊高台こども園の運営

(1) 定員

【本園】	1号認定	(教育)	15名
	2・3号認定	(保育)	81名
【分園】	3号認定		29名
合計			125名

(2) 年齢別・月別入園園児数 (各月初日現在)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
0歳児	4	3	5	9	10	11	13	13	13	16	16	16
1歳児	22	22	21	21	20	20	20	20	20	18	18	18
2歳児	21	22	22	22	22	23	23	22	22	22	22	22
3歳児	30	29	30	30	30	30	29	29	29	30	30	30
4歳以上	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55	55
計	131	131	133	137	137	139	140	139	139	141	141	141
うち1号	14	14	14	14	13	12	14	14	16	17	17	17

(3) 職員配置 【別紙1】

(4) 会議の開催状況

	回数	内容
職員会議	月2回以上	職員への伝達や、職員一人ひとりの倫理観、職務及び責任の理解など、共通認識を図る。
ケース会議	適時実施	クラスの気になる子の様子について職員全体で周知し、具体的な関わりについての理解を図る。
給食会議	月1回	各クラスの喫食状況や分量等を報告し合ったり、献立や行事食についての打ち合わせなどを行う。
行事会議	行事毎	行事の打ち合わせや反省、今後の課題などを話し合う。
事故防止委員会	年3回	ヒヤリハットの検証や事故防止の為の具体的な手立てについて話し合う。

※会議録は全職員に速やかに回覧して情報を共有し、共通認識をもって現場での行動につなげている。

## 2 教育保育の実施状況

### 教育保育理念

「豊かに生きる力を育てる」

生きていくうえで基本となる強い心と丈夫な身体を作り、子どもたちが現在を最も良く生き望ましい未来を作り出す力の基礎を培う教育・保育を目指す。

### (1) 教育保育目標 「こころも からだも つよいこ」

明るく元気なこども

自分で考え・行動するこども

思いやりのあるこども

### (2) 教育・保育方針

- 1 一人ひとりを大切にし、子ども、保護者、保育者がともに育ち合う場を目指す
- 2 自発的な遊びをとおして、心身の健康と自立を育む
- 3 人との関わりを大切にし、社会性と自律を育む
- 4 家庭・地域との連携を大切にし、子どもの成長を見守る

### (3) 開園時間 7:00 から 19:00

保育標準時間（11時間）	7:00 から 18:00
保育短時間（8時間）	9:00 から 17:00
教育標準時間（6時間）	9:00 から 15:00
時間外保育	18:00 から 19:00

### (4) 教育保育内容

教育保育目標達成のために、以下のような実践に努めた。

縄跳び	縄を使った遊びを楽しみ、心身の発達や体力増進のために、毎朝縄とびをする。
集団遊び	集合遊びやルールのある遊びをたくさん取り入れ社会性、道徳性、知識や技能の発達を促す。

巧技台などの用具を用いた運動	体の動きをコントロールしながら身体感覚を高め、跳ねる、跳ぶ、降りる、よける、滑るなど全身のバランスをとる能力を身につける。
リトミック遊び	音楽そのものと表現を楽しみ、感じる心を育て、社会性を育む。
水泳教室	スイミングの全身運動から基本的な体力を身につけ成長期の丈夫な体をつくる。
リズム教室	楽しく歌を唄ったり、いろいろな楽器を奏でる楽しさを味わう。
英語教室	アルファベットに興味を持ちゲームや英会話を楽しみながら正しい発音を身につける。
乳幼児突然死症候群の予防	乳児の午睡中に10分間隔で呼吸を確認し、睡眠チェックリストに記入し記録する。 *午睡チェックセンサー「ルクミー」を活用し（体の向きを自動で記録したり、うつぶせ寝や体動停止の場合は異常音が出る）目視と二重チェックを行っている。
当番活動	給食配膳や日常生活の中で、自分の役割に責任を持って行動したり、友だちと協力すること、我慢することなど経験を通して学ぶ。
異年齢交流	異年齢の関わりを大切にし、クラスの枠や年齢の差を超えた子ども同士との心の交流を大切にする。
種苗植栽	苗植えから収穫までを自分たちで行い、農業の面白さや難しさ、収穫の喜びを体験し、生きるための基礎を学ぶ。

\*令和2年1月25日(土)保育参観日に青潮小学校校長 小泉 孝一先生を招き、『小学校就学にむけて』と題して講演会を開催した。小学校はどんなところか、今どんな事が小学校で問題になっているのかなど、資料に基づきながらわかりやすい情報提供を行った。

#### (5) 外部講師の指導状況

指導内容	講師名	指導回数（月・週指導回数）
水泳教室	ウイング（指導員）	毎週火曜日 午前10時より
音楽教室	稲垣 公子	毎週水曜日 午前9時30分より
英語教室	中村 洋子	毎週月曜日 午前9時30分より

## (6) 実施した主な行事

【別紙2】

### 3 給食の実施状況

- ◎ 旬の食品を上手に使用して献立に変化を持たせるようにした。
- ◎ 季節や行事にあった献立（行事食）を取り入れた。
- ◎ 咀嚼や嚥下機能、発達状況などを観察しその発達を促すことができるよう食品の種類や調理方法に配慮した。
- ◎ なかよしデー（異年齢活動）ではバイキング形式を設け、自分の好きな食べ物の分量を考えながら皿に盛り付けるなど、異年齢での食事を楽しんだ。
- ◎ 1月の保育参観では、保護者対象の給食試食会を行った。また、レシピの配布を行い、食に対する興味が持てるようにした。
- ◎ できるだけ、調理師、栄養士が各クラスへ入り子どもたちの食事の様子を見たり、味の感想を聞いたりしながら、献立や調理の方法の参考にした。
- ◎ 行事食の献立を玄関に展示し、その日の食べたものを実際に見てもらった。

#### (1) 乳児

家庭で飲んでいるミルクを園でも使用した。補完食（離乳食）の場合、初めての食材は家庭で口にしたものを取り入れている。その子の月齢や補完食の進み具合を考慮し、喫食状況を連絡帳や口頭で知らせ、家庭と園で連携をとりながら食材の幅を広げスムーズに補完食が進むようにした。

#### (2) 1～2歳児

完全給食に加え、10時と15時のおやつを実施した。

#### (3) 3歳以上児

完全給食と15時のおやつを実施した。

#### (4) 手作りおやつ

おやつは園児にとっての食事の一部として重要であるので、週3回以上の手作りおやつを実施した。

## 4 健康管理の実施状況

### (1) 園児

- ①毎月、身体測定を行い、計測値は身長体重測定表に記入。
- ②毎月、園だよりを発行し、健康管理や感染症などの注意を促した。
- ③健康診断

ア 内科健診（嘱託医 冨本和彦先生）

年2回実施（本園）5月16日、10月3日（分園）5月23日、10月10日

イ 歯科健診（嘱託医 澁田大路先生）

年2回実施 6月18日、11月5日

健診当日に欠席した園児は後日受診し、全園児の健康管理に努めた。

### ④アレルギー児への対応

園児全員に対し調査を行いアレルギーのある園児に対してはかかりつけの病院の診断結果を提出してもらい、それらを保育教諭全員で共有している。

- ・嘱託医の指導のもと、エピペン（補助治療薬＝自己注射）についての研修を行い、職員が対応できるようにした。

### (2) 職員

- ① 八戸市総合健診センターによる健康診断を11月に実施した。また、健診結果を産業医に見てもらい、助言をもらった上で本人にも再度受診を勧めるなど、職員の健康管理に努めた。
- ② 毎月1回、専門業者に依頼し、赤痢菌・サルモネラ菌・腸管出血性大腸菌の検査を給食担当、0歳児担任が実施した。

## 5 非常災害危険防止等防災訓練の実施状況

### (1) 避難訓練（地震・火災・台風など土砂災害）の実施

- ・避難訓練・模擬消火訓練（毎月）
- ・総合避難訓練（7月12日）、（2月26日）\*東消防署員立ちあい
- ・ちびっこ防災広場（年長・年中児参加）（10月15日）

### (2) 不審者侵入対策訓練

- ・安心教室（6月14日）
- ・不審者侵入対策訓練（2月14日）\*みなと白銀交番署員立ちあい

(3) 交通安全教室

毎月 1 回、正しい交通ルールについて、紙芝居やパネルシアター、DVD の視聴などで楽しく学び、また園外保育に出かける際に実際の道路で正しい交通ルールを知らせた。

(4) 救命救急法講習

職員 2 名が、八戸市保育連合会の救命救急法講習を受講した。園には手動式人工呼吸器、AED を本園の玄関に設置している。

6 ・地域活動実施事業

令和元年 5 月 11 日	園関係の祖父母・保護者・卒園児	親子バス遠足
令和元年 7 月 27 日	地域一般住民・保護者・卒園児	夏祭り
令和元年 9 月 12 日	地域一般住民・卒園児	福寿草敬老会
令和元年 9 月 21 日	園関係の祖父母・保護者・卒園児	運動会
令和元年 12 月 14 日	園関係の祖父母・保護者・卒園児	クリスマス発表会
令和 2 年 2 月 19 日	地域一般 (鳥屋部えんぶり組)	えんぶり鑑賞会

・幼保小連携連携事業

運動会などの行事見学・授業参観	青潮小学校、湊小学校、旭ヶ丘小学校
園児と小学生との交流会	青潮小学校
湊地区幼保こ小連携協議会	湊小学校、八戸学院幼稚園、湊保育園 ひまわり保育園、明星こども園、湊児童館
就学児の情報交換会	青潮小学校、湊小学校、新井田小学校、 旭ヶ丘小学校、白銀南小学校

・子育て支援事業

対 象 … 地域の子育て世帯  
湊高台こども園在園児の保護者

実施概要 … 絵本の読み聞かせ講習会 (6 月)  
コスモスひろば(親子交流会) (7 月)  
食物アレルギー講習会 (8 月)  
コスモスひろば(親子交流会) (12 月)  
コスモスひろば(親子交流会) (2 月)

## 7 研修

職員の外部研修会への参加状況

【別紙 3】

## 8 教育実習生、看護実習生、中高生職場体験の受け入れ状況

### (1) 教育実習生

令和元年 7月 29日～8月 8日	八戸学院大学短期大学部 2年生	1名
令和元年 2月 17日～2月 28日	八戸学院大学短期大学部 1年生	2名

### (2) 看護実習

令和元年 4月 9日、10日、12日	八戸市立高等看護学院実習生	5名
令和元年 5月 14日、15日、17日	八戸市立高等看護学院実習生	5名
令和元年 6月 4日、5日、7日	八戸市立高等看護学院実習生	5名
令和元年 6月 25日、26日、28日	八戸市立高等看護学院実習生	5名

### (3) 職場体験学習

令和元年 7月 1日～4日	八戸市市立東中学校	2年生	3名
令和元年 7月 2日～4日	青森県立八戸商業高等学校	2年生	5名
令和元年 8月 6日～8日	青森県立八戸水産高等学校	2年生	4名
令和元年 11月 5日～7日	八戸市立湊中学校	2年生	3名

## 9 実施した施設設備

分園と本園に防犯カメラを設置した。

## 10 苦情処理受付状況

園の苦情解決の仕組みや苦情解決責任者、及び担当者、第3者委員を保護者に書面にて公表・配布すると共に意見箱を常備し、園に対する要望や苦情を自由に投稿できるシステムにしている。令和元年度は苦情…0件

## 11 園評価報告

【別紙 4】

令和元年度

## 職員配置

(令和2年3月31日現在)

## ① 正職員

(単位：人)

職名	園長	副園長	主幹 保育教諭	保育教諭	栄養士	調理師	事務職員	合計
人数	1	1	2	12	1	1	1	19

## ② 非常勤 (準職員・短時間含む)

(単位：人)

職名	保育教諭	看護師	調理員	用務員	合計
人数	12	1	2	2	17

## ③ 嘱託医・学校薬剤師・外部講師

(単位：人)

職名	嘱託医	学校薬剤師	外部講師	合計
人数	2	1	3	6



月	行 事
4月	20日 参観日 24日 じゃがいも植え 26日 こどもの日集会
5月	11日 親子遠足 (三沢航空科学館) 16日 内科健診 (本園) 20日 サツマイモ植え 23日 内科健診 (分園)
6月	14日 安心教室 (防犯対策訓練) 18日 歯科健診 (本園・分園) 27日 なかよしデー (異年齢交流)
7月	1日 七夕集会 4日 プラネタリウム鑑賞会 27日 夏祭り 29日 個人面談週間 (本園)
8月	2日 流しそうめん 5日 個人面談週間 (分園) 9日 じゃがいも収穫 (年長)
9月	12日 敬老会参加 (年長組) 21日 運動会
10月	3日 シルエット劇場、内科健診 (本園) 10日 内科健診 (分園)、 秋の遠足 (湊高台4丁目公園) 16日 ちびっこ防災広場 25日 サツマイモ収穫 28日 参観日 (分園)
11月	5日 歯科健診 (本園・分園) 12日 幼保小交流会 15日 七五三お宮参り (四本松神社)
12月	14日 クリスマス発表会
1月	23日 入学おめでとう大会 25日 参観日 (本園) 31日 縄跳び大会
2月	3日 豆まき集会 14日 安心教室 (防犯対策訓練) 19日 えんぶり鑑賞 26日 総合避難訓練 28日 お別れ会
3月	2日 ひな祭り集会 8日 卒園式

## 令和元年度職員外部研修一覧

日時	研修名	キャリア 該当	場所	職種内訳
4月14日	リトミック春季特別講習会		リンクモア平安閣市民ホール	保育教諭 1名
4月21日	運動会実技研修会		八戸総合卸センター	保育教諭 2名
5月6日	リトミック春季特別講習会part2		リンクモア平安閣市民ホール	保育教諭 1名
5月8日	キャリアアップ研修会（障害児保育）	○	八戸市福祉公民館	保育教諭 3名
5月14日	東部給食部会議		白銀公民館	栄養士 1名
5月30日	全国認定こども園協会 研修会		アスパム	保育教諭 1名
6月3日	2019年度就学事務研究協議会		青森県総合学校教育センター	保育教諭 1名
6月8, 9日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	○	八戸プラザホテル	保育教諭 2名
6月12日	青森県保育研究大会		ホテル青森	主幹保育教諭 1名
6月14, 15日	全国認定こども園協会 トップセミナー		東京都江東区	園長 1名
6月25日	社会福祉法人指導監査対策セミナー		リンクモア平安閣市民ホール	事務長 1名
6月25日	救命救急法講習会		消防本部	保育教諭 1名
7月14日	キャリアアップ研修会（障害児保育）	○	八戸市福祉公民館	保育教諭 2名
7月22, 23日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	○	ホテル青森	保育教諭 2名
7月24日	青森保育セミナー		十和田市商工会大ホール	保育教諭 2名
8月4日	リトミック夏期特別講習会		リンクモア平安閣市民ホール	主幹保育教諭 1名 保育教諭 1名
8月7日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	○	八戸市総合福祉会館	保育教諭 3名
8月21日	キャリアアップ研修会（乳児）	○	八戸市福祉公民館	保育教諭 2名
8月26, 27日	キャリアアップ研修会（保険衛生・安全対策）	○	ホテル青森	事務長 1名
8月28日	地域子育て支援拠点事業関係者研修会		八戸市総合福祉会館	主幹保育教諭 1名
8月28日	キャリアアップ研修会（マネジメント）	○	八戸市総合福祉会館	保育教諭 1名
9月5日	東部給食部会調理実習		白銀公民館	栄養士 1名
9月24日	八保連安全衛生研修（感染症）	○	八戸プラザホテル	栄養士 1名
9月25, 26日	キャリアアップ研修（食育）	○	ホテル青森	保育教諭 2名
9月28日	キャリアアップ研修会（障害児）	○	八戸市福祉公民館	保育教諭 3名
9月29日	キャリアアップ研修会（障害児）	○	八戸プラザホテル	保育教諭 2名
10月8日	キャリアアップ研修会（マネジメント）	○	ホテル青森	保育教諭 1名

日時	研修名	キャリア 該当	場所	職種内訳
10月8日	県保連三八支部研修		八戸プラザホテル	主幹保育教諭 1名
10月15日	主任・主幹保育社研修会		ホテル青森	主幹保育教諭 1名
10月16,17日	キャリアアップ研修会（マネジメント）	○	ホテル青森	保育教諭 1名
10月16日	発達障害児の特性と具体的な支援		青森県立保健大学	保育教諭 1名
10月19日	キャリアアップ研修（食育）	○	八戸市福祉公民館	保育教諭 1名 調理師 1名
10月27日	キャリアアップ研修（食育）	○	八戸プラザホテル	保育教諭 1名 調理師 1名
11月1日	東北地区地域活性化研修会		岩手県盛岡市	團長 1名 副團長 1名
11月1日	保育実践研修		八戸プラザホテル	保育教諭 1名
11月8日	東部給食部会調理実習		白銀公民館	栄養士 1名
11月7,8日	保育士等キャリアアップ研修会	○	きざん八戸	主幹保育教諭 1名 保育教諭 1名
11月6日	救命救急法講習会		八戸市消防本部	調理師 1名
11月9日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	○	八戸総合福祉会館	保育教諭 1名
11月10日	キャリアアップ研修会（幼児教育）	○	八戸プラザホテル	保育教諭 2名
11月11,12日	キャリアアップ研修会（子育て支援）	○	ホテル青森	主幹保育教諭 1名
11月12,13日	キャリアアップ研修（障害児）	○	JA+和田おいらせ本店	保育教諭 1名
11月18日	給食研修会		青森県保育連合会	栄養士 1名
11月26日	ノロウィルス食中毒予防と対策講習会		八食センター	調理補助 2名
11月27日	キャリアアップ研修会（食育）	○	八戸市総合福祉会館	保育教諭 1名 栄養士 1名 調理師 1名
11月28日	民生常任委員との勉強会		八戸プラザホテル	主幹保育教諭 1名 保育教諭 1名
1月17日	八保連人権擁護研修		八戸プラザホテル	保育教諭 1名
1月18,19日	キャリアアップ研修（マネジメント）	○	八戸プラザホテル	保育教諭 1名
1月18日	八戸市医師会乳児保健講習会		八戸市医師会	保育教諭 1名
1月25日	絵本作家講演会		八戸市総合福祉会館	主幹保育教諭 1名 保育教諭 4名
2月6日	県保連三八支部危機管理研修会		八戸プラザホテル	保育教諭 1名
2月12～19日	子育て支援員研修		八戸学院短期大学部	事務長 1名
2月21日	令和元年度研究発表フォローアップセミナー		ホテル青森	主幹保育教諭 1名

## 園評価報告書

報告者：湊高台こども園

園長 加賀 昭子

令和元年度園評価を実施しましたので、報告します。

### 1 園の教育目標

「こころも からだも つよいこ」

- 明るく元気なこども
- 自分で考え、行動するこども
- 思いやりのあるこども

### 2 令和元年度の重点目標・計画

#### ■絵本を一緒に楽しもう（こころ）

月刊絵本のプレゼントや園での生活の中での読み聞かせを充実させる。

#### ■外でたくさん遊ぼう（からだ）

外遊びの時間を増やし、体を十分に動かして体力づくりをする。

毎朝のなわとび実施（3歳以上児）

#### ■食育目標～楽しく食べて元気な子

じゃがいも、さつまいも、夏野菜などを栽培し、収穫して自分たちで食べることにより、食に対する興味を深め、農家の方や作ってくれる方々への感謝の気持ちを持つ。

栄養士・調理師と関わることで、食事を作る人を身近に感じ、作られた食事をおいしく、楽しく食べる。

#### ■子育ての支援～親との信頼関係の構築

子育て世帯同士が交流する機会を設ける。

子育て通信の発行を行い、子育て情報を発信する。

### 3 評価について

保護者、職員にアンケートを実施し、どの程度達成されているかを点数化した。アンケートは、各項目について、

5:とてもそう思う 4:おおむねそう思う 3:少しそう思う 2:あまりそう思わない

1:まったくそう思わない 0:よくわからない、無回答 で回答してもらった。

集計後、5→5点…1→1点として点数化し、平均値を出した。

アンケートの方法：無記名（ただし、クラスは明記）

期間：令和2年2月10日（月）～2月18日（火）

対象者：保護者141名 回収率：93.61% 職員36名 回収率100%

(1) 教育課程・指導について

内容	取り組み状況	令和元年度 (昨年度)	評価
① 基本的な生活習慣が身につくように働きかけをする。	自分のことを自分でできるように促したり、家での生活の様子を保護者と情報交換をしたりして、働きかけをした。	保護者 4.5 (4.7) 職員 4.4 (4.3)	昨年より若干評価が下がったが、2歳未満のクラスでは評価が高い傾向にあった。多少、クラスにより差がある。職員の評価は昨年より微増。今後も意識しながら子どもや保護者の皆様にかかわっていきたい。
② 発達段階に応じた教育の視点を取り入れた保育を行う。	色、形などをもとにした集合遊びを積極的に取り入れ、集合という概念に興味を持てるようにした。 リトミック遊びの実施。	保護者 4.5 (4.6) 職員 4.3 (4.3)	昨年とほぼ同じ程度の評価であった。参観日については、分園と本園で実施日を分けたが、もう少し普段の様子を見ていただく時間をとれた方が良かった。 リトミック遊びについては、それぞれのクラス担任が工夫しながら実施している状況であった。
③ おはよう、おやすみ、ありがとうなどのあいさつが出来るか。	毎日の生活の中で、どんなときにどんなあいさつをするのが良いかを繰り返し伝えていった。	保護者 3.5 (3.9) 職員 4.3	昨年と少し設問を変えた項目のため、単純に比較はできないが、職員の評価の方が大幅に高かったことから、園の中ではあいさつが出来ていると感じられる。また3歳以上児では5～6割が5の評価をつけているため、以上児ではあいさつが身についていると思われる。
④ 人の話を注意して聞く。	集中して話を聞くことができるよう、声がけをした。話す人の顔を見る、静かにして話を聞く、姿勢を正すの3つに気を付けて働きかけた。	保護者 3.5 (3.7) 職員 3.8 (3.4)	全体をとおして4という回答が多かった。昨年より職員の評価が上がっている。 集団で話を聞くときに集中するという態度が身につくにつつあると感じられる。

※1～4は3歳以上児のみの回答

(2) 年間行事について

内容	取り組み状況		評価
⑤ 園行事の計画と運営は適切に行われたか	行事のための話込みの練習に偏らないように、子どもたちの様子や普段の生活の中で実践していることを取り入れるようにした。また、保育参観は分園と本園で実施日を分けた。	保護者 4.5 (4.4) 職員 4.3 (4.1)	保護者、職員ともに評価が微増している。 昨年度のアンケートにおいて多かった行事の際の会場の使い方等の意見を踏まえて改善したことや、保育参観を分園と本園の日程を分けたことを評価する声があった。

(3) 健康保健・安全対策

内容	取り組み状況		評価
⑥ 子どもの体調に気を配り、家庭との情報共有に努め、適切に対応する。	家での子どもの状況を、連絡ノートや朝夕の送迎の際に情報交換をするように努めた。また、朝体調のすぐれない子は定期的に検温するなどして体調の変化に気を付けた。	保護者 4.6 (4.6) 職員 4.6 (4.4)	自由記述欄において連絡ノートの記載や助言に感謝する声が多数あった。昨年は職員の中で特定の子に偏ったという反省に基づき、改善できたと考えている。 年度の終わりには、新型コロナウイルスへの対応で、検温回数を増やすなどして、体調の管理に気を配った。
⑦ 健康管理、感染症などに対する情報を提供する。	玄関のホワイトボードに、現在流行している感染症や人数を掲示したり、園だよりで情報提供を行った。	保護者 4.5 (4.5) 職員	感染症情報を毎日ボードに記載している。ただし、個人情報に配慮しなければいけない場合もあるため、気を付けて情報提供を行っていききたい。

⑧ 園の施設環境を適切に整え、清潔に保つ。	定期的に施設を見回りしながら点検し、遊具や施設を整備した。 平常時のおもちゃ等の消毒に加え、新型コロナ対策として、人の手が触れやすいところは頻回に除菌を行った。	4.7 (4.6) 保護者 4.7 (4.6) 職員 4.5 (4.2)	昨年に引き続き、高い評価をいただいた。 毎月施設内を点検しているが、建具などの不具合などを再度総点検してより安全に子どもたちが生活できるようにメンテナンスを行いたい。
-----------------------	---	--	--

(4) 園全体の運営

内容	取り組み状況		評価
⑨ 子どもの状況について、保護者と情報交換を行う。	連絡帳や送迎時の対話などで、子どもについての情報交換をし、相談を受けたり助言を行ったりした。 特に支援が必要な子については、時間を取って保護者と話し合いをし、共通認識をもって保育活動が出来るようにした。	保護者 4.5 (4.4) 職員 4.3 (4.3)	連絡帳についての感謝の言葉が多かった。 昨年度も希望があったが、普段の様子の子の写真の販売については、なかなか出来なかった。
⑩ 園からの手紙等（お知らせ、園だより、食育だより、ホームページ等）で家族や地域への情報提供を行う。	園だより、クラスだよりはそれぞれ月1回発行し、子育てに関する情報を掲載するようにした。ホームページでは、行事や普段の様子を写真付きで紹介した。	保護者 4.6 (4.6) 職員 4.4 (4.4)	保護者の評価が5, 4で9割を超えた。しかし、ホームページの情報更新が滞ったり、特定のクラスに偏る傾向がある。 クラスだよりで給食の様子を載せてほしいという声があったため、次年度掲載していきたい。
⑪ 絵本読み聞かせによる保育の充実。	0歳児1歳児クラスの園児に月1冊の絵本をプレゼントする事業を始めた。保護者向け絵本の講演会の実施や、情報発信を行った。また、クリスマス発表会の際は全園児に絵本をプレゼントした。	保護者 4.4 職員 4.6	毎月の絵本プレゼントを実施した分園では8割が5と回答した。他のクラスにおいても、肯定的にとらえている保護者の方が多いと感じた。 園での読み聞かせの様子をもう少し広報する必要があると感じた。
⑫ 外遊び等による体力づくり。	天候を見ながら外遊びをする時間を増やした。遅番の時間や、少しでも時間のある時に外に出て遊ぶようにした。	保護者 3.8 職員 3.6	一番評価が低い項目だった。 昨年度よりは確実に外で遊ぶ機会が増えたが、もっと外で遊ばせてほしいという希望が多かった。 職員の評価も低かったが、原因としては時間が中途半端になり、十分に遊び込めるくらいの余裕を取れなかったことがある。
⑬ 食育について積極的に取り組む	じゃがいも、サツマイモ、夏野菜の栽培を行い、その様子を玄関に写真付きで掲示した。 年2回、食育だよりを発行した。 行事食の際に、メニューの紹介だけでなくカロリーの表示を行うようにした。	保護者 4.4 (4.4) 職員 4.5 (4.2)	献立のレシピが知りたいという声や、給食の様子をもっと知りたいという声があり、給食に関心がある様子がうかがえた。 次年度、給食のシステムを入れ替えて、献立の内容をさらに詳しく紹介できるようにする。
⑭ 子育ての支援を行う	親子で参加できる子育て支援教室「コスモスひろば」を開催した。 月1回、子育て情報を発信する「コスモスだより」を発行した。	保護者 4.1 (4.3) 職員 4.4 (3.9)	子育て支援の教室を園の職員が行うことが出来たことから職員の評価が昨年度より高くなった。保護者の評価は少し下がったが、昨年度よりバリエーションを増やすことが出来た。

	絵本の読み聞かせ講演会、アレルギーに関する講演会など、保護者と職員と一緒に学ぶことのできる機会を設けた。		
⑮ 小学校と連携し、スムーズな就学を支援する	<p>青潮小学校…運動会の見学と、1年生と就学児との交流会を行った。</p> <p>湊小学校…湊地区幼保こ小連携協議会を複数回開催。指導者同士の交流として、言葉の教室職員との情報交換を行った。</p>	<p>保護者 4.1 (4.1)</p> <p>職員 4.4 (3.8)</p>	<p>昨年度と同じ傾向が見られたが、職員の評価は上がった。</p> <p>分園で評価が低い傾向にあったため、本園に掲示している、交流行事の紹介を分園にも掲示するなどしたい。</p> <p>湊小学校と行っている協議会においては、職員の異動があり、カリキュラムの検討までは出来なかった。</p>

(5) その他

内容	取り組み状況	評価
職員の人材育成	<p>キャリアアップ研修受講状況</p> <p>4分野終了 7名 3分野終了 4名 2分野終了 2名 1分野終了 4名 ※1分野は15時間</p>	<p>順調に分野取得出来ている。来年度は準職員やパート職員の受講も進めたい。</p>
自己評価についての見直し	<p>園評価につながる自己評価リストについて、以前までは100項目以上あるものを使用していたが、今年度は話し合いのうえで項目を絞って実施した。</p>	<p>10月に一度職員の面談を行って、半期の振り返りと残り半期について一度見直しをすることにより、意識を途切れさせることなく保育できたのではないかと感じる。</p>

全体の評価

○クラス運営の評価について

昨年は全体的に時間に追われたという声が多かったが、今年度はそのような声は減少し、余裕を持ったクラス運営が出来ていると感じられた。内容がワンパターンになったという反省があったため、教材についての話し合いができる機会を設けたい。

総合的にみると昨年度の反省を踏まえて改善できているところが多かったように思う。しかし、外遊びについては保護者の評価が一番低かった項目であり、自由記載欄でももっと外で遊んでほしいという意見が多かった。前年度よりは外遊びの時間を多くとっていたが、もう少し実施方法に工夫が必要だと感じた。

○全体をとおしてあげられていたこと

給食への要望が特に多かった。次年度は、栄養管理システムの入替えを予定しており、現在よりも詳しい栄養内容が分かるようになる。また、給食のショーケースを分園にも設置し、行事食だけではなく普通食、新メニューも展示し、レシピ配布を行うことにした。給食への要望が多かったことは、保護者の方々の食育に対する意識の高まりだと感じるので、今後も工夫しながら食育を行っていききたい。

今年度から絵本の読み聞かせを通じた保育や家庭での愛着形成を図ることを目標にしてきたが、絵本プレゼント事業は非常に効果が高いと感じている。一番の目的である愛着形成については、「触れ合う時間が増えた」と考えている保護者がとても多かった。また、実施したクラス(1歳児)では従来の同年齢の児よりも、使うことのできる言葉の数が増えている実感があるということだった。来年度も0・1歳児の絵本プレゼントは続けていきたい。他年齢の園児も、絵本に親しむ習慣が続いていくように働きかけていきたい。

外遊びについては、本園園庭の水はけが以前より悪くなっており、天気が良くても園庭の状況が悪いため外に出られないことや、まとまった外遊びの時間を十分に取れなかったことが反省として挙がっていた。園庭の環境整備や、使い方について職員間の連携を深めるなどして、改善をしていきたい。

